

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日：2022年3月31日

事業所名：まっする

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	現状では問題はありません。	はい:9	今後も安全に配慮し継続していきます。
	2 職員の適切な配置	常勤2名 非常勤4名	はい:9	適切な人員配置を守ります。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	立地上2階にあり、階段でしか上がれない状況。	はい:5 わからない:4	過ごしやすい環境を整備していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日の清掃・消毒の実施をしています。	はい:9	引き続き清潔保持に努めます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	スタッフ間でのコミュニケーションを円滑に行い、申し送り等でも意見交換を行っています。		PDCAサイクルの参画に努めます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	外部評価は活用していません。		保護者の方の意見や評価を共有し柔軟に改善していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	勉強会の実施や外部研修への参加。		今後も継続して実施していきます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	適宜、作成しています。		今後も継続して実施していきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	一人ひとりの目標設定を行い、作成しています。	はい:9	今後も継続して実施していきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	わかりやすく記載しています。		今後も継続して実施していきます。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援計画に沿った支援を提供しています。	はい:7 わからない:2	今後も継続して実施していきます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	スタッフ間で話しをしてプログラムの立案、決定をしています。		今後も継続して実施していきます。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	その場に適したプログラムを考察し、支援を提供しています。		今後も継続して実施していきます。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	関心・興味を引き出せるようなプログラムに変化をつけられるよう努めています。		今後も継続して実施していきます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日、始業前に確認を行っています。		今後も継続して実施していきます。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	日々の児童の様子や業務の内容を確認し気づいた点等は記録等で情報共有しています。		気づき力の向上に努めます。
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	連絡帳・個人記録・日報を記入し検証しています。		適切な支援の実施に繋げていけよう努めます。
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的に実施しています。		今後も継続して実施していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	他事業所との連携を図っています。		今後も継続して実施していきます。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	現状で該当者はありませんが、必要に応じて情報の共有をさせていただきます。		情報交換・共有に努めていきます。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	必要に応じて情報提供させて頂いています。		情報交換・共有に努めていきます。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	現状、参加出来ておりません。		機会の限り、各機関と連携を図り研修に参加します。
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	感染症の影響もあり、積極的な交流の機会は設けられておりません。		検討していきます。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	感染症の影響もあり、積極的な交流の機会は設けられておりません。		検討していきます。
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	実施しています。	はい:9	今後も継続して実施していきます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	実施しています。	はい:9	今後も継続して実施していきます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	現状、出来ておりません。		検討していきます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	日々、連絡帳や送迎時に意見交換を行っています。	はい:8	今後も継続して実施していきます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	実施しています。	はい:7 わからない:2	適切な助言、対応に努めます。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	設立には至っておりません。		検討していきます。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	迅速に対応します。	はい:2 わからない:5	今後も適切に対応していきます。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	特性理解に努め、一人ひとりに合った伝達方法を模索し配慮に努めています。	はい:5 わからない:2	引き続き配慮していきます。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	会報の発行はしていません。		検討していきます。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	職員にも個人情報保護の誓約書に署名して、個人情報漏れないよう努めています。	はい:9	今後も十分に配慮していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	職員間でのマニュアルの周知は徹底しております。	わからない:6	保護者の方への周知をしています。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的を実施しています。	わからない:5	実施状況を伝えていきます。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	定期的を実施しています。		継続していきます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現状で該当者はありませんが、必要に応じて説明し了解を得た上で計画書への記載をさせていただきます。		継続していきます。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	アレルギー等は保護者の方からアセスメント時に聞き取りを行い、職員間で対応の周知をしています。		継続していきます。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	事例集等の作成はありません。		事例集等の作成を検討し共有方法の見直し、改善を目指します。